

伊那市地域おこし協力隊 活動紹介
平成28年度下半期(平成28年10月～29年3月)

ミッション名	いなかもん開拓団	氏名	宗京 裕祐
--------	----------	----	-------

区分	活動内容	今後の対応
業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の推進 ・有機農業による地域のブランド化 ・遊休農地の再生 ・農業法人等との連携 ・農業研修 	<p>今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の推進→地域農産物の地元出荷先の開拓、給食利用の推進 ・有機農業による地域のブランド化→有機農家グループへの事業支援及び経営安定化による外部からの就農者の呼び込み ・遊休農地の再生→担い手となる移住者・就農者を外部から呼び込むための環境整備の実施、外部への情報発信、新規移住者へのフォローアップ ・農業法人等との連携→集落の農地維持を目指した取り組みの支援 ・農業研修→農業従事及び各種研修への参加
これまでの活動内容	<p>・地産地消の推進→地域農産物の地元出荷先拡大へ向けた活動を展開。地元小中学校及び保育園給食、地元レストラン、朝マルシェ出店者へ野菜を供給。</p> <p>・有機農業による地域のブランド化→移住者獲得に向けて地域内での有機農業を推進。地域内の有機農家の経営安定化を図るため出荷グループの事務局として事業サポートを実施。商談会参加やチラシ作成等による出荷先の開拓を推進。(写真①)</p> <p>・遊休農地の再生→「高遠第2・第3保育園と地域の未来を考える会」と連携し、移住希望者のための住宅準備や冊子等の作成による外部への情報発信(写真②)等、現役世代の移住者・就農者の呼び込みを推進。6件の家族の移住に繋がった。</p> <p>・農業法人等との連携→集落組織や農業法人と連携し、集落の農地を維持し、地域を持続させるための取り組みを支援。</p> <p>・農業研修→農家の方達から研修を受けながら水稻や野菜を栽培。</p>	
	<p>▼写真①</p>  <p>▼写真②</p> 	<p>活動予定</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域農産物について、地元と都会のバランスの取れた出荷先の開拓 ・地域おこし協力隊の任期終了後を見据えた、自身がこの地域で生活するための生業探し、またはその創出